

かのや食育研究会



Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature
拜啓、未来のあなたへ。
- 10 **Hot News** ホットニュース
- 12 **まちのおしごと**「(株)西日本養鰻 第二事業所」
- 14 令和4年度決算
- 18 **インフォメーション** Information
- 22 放課後は **別の顔** / タイム トラベル
- 23 **花**のかけ橋「蔵屋 留美子 さん」
- 24 読者のひろば
- 25 **カノヤトリビュ**
- 26 **健康** らいふ
- 27 広告のひろば
- 28 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報



郷土料理のおいしさを 次世代に伝える

食を通して、健康で感情豊かな子どもたちの育成に取り組み「かのや食育研究会」。家族構成の変化や食の欧米化等によって、口にするものが減った郷土料理の素晴らしさや食の楽しさなどを、子どもたちに「伝えたい」という意欲あふれるメンバーたちが活動しています。

「かのや食育研究会」は、平成 27 年に活動を開始し、現在 16 人の会員がいます。メンバーは、食育や地産地消を推進する「かのや食育サポーター」にも所属しており、四季に応じた料理教室や食育教室などを行っています。郷土料理を次の世代に伝えていきたい、みんなに料理を教えたい、という更なる食育普及への想いから、寺子屋での子ども向けの料理教室や生涯学習講座で朝ご飯をしっかり食べることを推進するなど活動の場を広げています。料理教室で子どもたちが「おいしかった」「勉強になった」と言ってくれることがとても励みになります。人間は食べることが大事。食を通して、次代を担う子どもたちを育てるお手伝いをできたらうれしいです。

かのや食育研究会
ひらみね
平嶺 よし子 会長

鹿屋市出身。同会設立からのメンバーで、病院や保育施設などの調理師として勤務した経験がある。製菓衛生師の資格を持っており、手作りのお菓子を知人に配るなど、お菓子を作ることが好き。



料理教室を開催する場合は、事前に調理しながら材料を入れるタイミングや片付ける順番といった手順などを全員で確認。特に、刃物や火の取り扱いには注意しながらも子どもたちが自分できるように段取りを考える。

今月の表紙

高隈連山 御岳の樹氷

雲の粒が風で運ばれ、過度に冷却された水滴が樹木に衝突・凍結したものを「樹氷」と呼びます。この樹氷の写真は、御岳(標高1,182m)の登山道9合目付近で、令和5年12月22日に撮影したものです。山道で聞こえるのは、霜を踏み砕く自らの足音のみ。顔を上げると、自然が生んだ氷の芸術が朝日を受けて輝く幻想的な空間がありました。



統計情報 令和5年12月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 98,585人 (- 55) ・世帯 / 46,252世帯 (- 37)
- ・男性 / 47,260人 (- 13) ・面積 / 448.15km²
- ・女性 / 51,325人 (- 42)

鹿屋市広報

	市ホームページ			市公式フェイスブック	
	市公式 LINE			市総合アプリ「かのやライフ」	
	市政インフォメーション FMかのや (77.2MHz) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~			マチイロ (広報誌閲覧アプリ)	
	かのやファン倶楽部				